



美しきバラのまち

伊奈町は、「バラのまち」とも呼ばれています。町制施行20周年の記念としてバラが町の花に制定されて以来、バラは町民に広く親しまれ、自宅の庭でバラを育てている方も多くみられます。バラ園では、花をきれいに咲かせるため、バラ栽培ボランティアなど多くの方のご協力をいただきながら大切に育てています。整備・拡張が進み、県内最大となったバラ園には、町内外からバラを鑑賞する方々が訪れます。

色鮮やかで美しいバラにふさわしい町へ。これからも、豊かな自然環境を守り、町民がいきいきと美しく輝けるようなまちづくりを進めていきます。



▲イナローズ ▲イナ姫 ▲伊奈の月



伊奈ローズちゃん
伊奈ローズくん



▲ニューシャトル

都心から40km圏内という首都近郊に位置する伊奈町。埼玉新都市交通伊奈線（ニューシャトル）の開通により、伊奈町は都市型社会へと大きく発展してきました。昔ながらの地域のつながりや絆を大切に伊奈町の良さを受け継ぎつつ、ヒトやモノが活発に行き交う拠点として、これからも伊奈町は成長を続けます。



▲町内循環バス「いなまる」

交差・交流つなぐまち



人を創る学びのまち



県立伊奈学園中学校・伊奈学園総合高等学校、国際学院中学校高等学校、栄北高等学校、埼玉自動車大学校、日本薬科大学がある伊奈町は町外からの生徒・学生も多く、若いエネルギーに満ちあふれた「学生のまち」です。学生と町民との交流、情報交換などを活発に行い、これからも協働して学びの場にふさわしいまちづくりに取り組んでいます。

健康と子育てのまち

暮らしの「安心」に必要な、健康サポート体制と充実した子育て環境づくりを進めています。

保健センターや子育て支援センターでは、各種検診や健康相談のほか、児童相談や育児相談を実施して子育て中の方の悩みを聞いたり、親同士の交流の場を設けるなど、強力で子育てをバックアップ。人々が安心して暮らせるまちづくりに力を注いでいます。



文化が活きるまち

生涯学習の充実を目的として設立された伊奈町ふれあい活動センターゆめくるや、子どもからシニアまで、幅広い年代に親しまれている伊奈町総合センターなど、伊奈町は文化と触れ合う環境が充実。多くの人に活用されています。生涯学習の場として、また様々な文化と出会う場として、こうした施設の充実と町民の文化活動の支援をさらに進めていきます。



町制施行50周年記念伊奈町町勢要覧

〒362-8517 埼玉県北足立郡伊奈町中央四丁目355番地 TEL 048-721-2111 FAX 048-721-2136
https://www.town.saitama-ina.lg.jp

- 発行/埼玉県伊奈町
- 発行日/令和3年3月
- 編集/伊奈町秘書広報課



ヒトモノコトが出会うまち

ina

キラキラ Town 伊奈



町制施行50周年記念伊奈町町勢要覧

ダイジェスト版





2020年、1970年の町制施行から50年を迎えました。主要事項を思い出しながら、伊奈町の歩みを見てみましょう。

昭和45(1970)年 11月	伊奈町誕生(1日)
12月	伊奈町音頭・伊奈町小唄制定
昭和46(1971)年 9月	学校給食センター業務開始(小室小学校、小針小学校、伊奈中学校)(6日)
昭和47(1972)年 10月	伊奈町制施行記念公園野球場完成(29日)
昭和48(1973)年 3月	大針に梨共同選果所完成
6月	役場庁舎現在地へ移転
7月	小室村・小針村合併30周年
8月	伊奈町商工会設立(6日)
昭和49(1974)年 4月	北保育所開所(5日)
10月	第1回町民体育大会開催
11月	浄水場完成(15日)
昭和50(1975)年 2月	水道事業給水開始
2月	第1回町内一周駅伝大会開催
11月	県立がんセンター開設
昭和51(1976)年 10月	第1回町美術展覧会開催
昭和53(1978)年 2月	南部土地区画整理地内を「栄」と町名変更
3月	中央保育所開所(4日)
11月	新幹線建設協定調印(新交通システムの導入を条件)(10日)
昭和54(1979)年 4月	南小学校開校
昭和55(1980)年 3月	町の人口2万人突破
4月	埼玉新都市交通株式会社発足
11月	町制施行10周年
昭和56(1981)年 4月	配水場完成、県水受水開始(1日)
6月	総合センター開所(10日)
昭和57(1982)年 4月	南保育所開所(1日)
4月	小針中学校開校
10月	スポーツ都市宣言(第13回町民運動会)
昭和58(1983)年 4月	伊奈町消防本部設置(1日)
11月	郷土資料館開館(現:国登録有形文化財「齋藤家住宅主屋」)
12月	第1回町民マラソン大会開催
12月	埼玉新都市交通伊奈線(ニューシャトル)大宮～羽貫間11.6km運行開始



▲町制施行時の町役場



▲埼玉新都市交通伊奈線(ニューシャトル)開通

昭和59(1984)年 1月	町民憲章制定(26日)
4月	消防本部・消防署新庁舎完成(1日)
4月	県立伊奈学園総合高等学校開校(10日)
6月	伊奈氏屋敷跡より「障子堀」を発見
9月	北部土地区画整理地内を「寿」と町名変更
昭和61(1986)年 4月	伊奈中央会館開館(1日)
10月	第1回総合防災訓練実施
昭和62(1987)年 2月	KDD小室受信所開所
7月	図書館開館(25日)
昭和63(1988)年 4月	伊奈町制施行記念公園にバラ園が開園
4月	南中学校開校
8月	第1回伊奈まつり開催
平成元(1989)年 4月	クリーンセンター稼働開始
11月	中央土地区画整理地内を「本町」と町名変更
12月	移動図書館「ブックシャトル」運行開始
平成2(1990)年 4月	町の花に「バラ」、町の木に「モクセイ」を指定
8月	埼玉新都市交通伊奈線(ニューシャトル)大宮～内宿間12.7km全線開通
11月	町制施行20周年
平成3(1991)年 4月	県民活動総合センター(けんかつ)開所(1日)
平成5(1993)年 5月	天皇皇后両陛下 行幸啓(当時)
平成7(1995)年 11月	町の人口3万人突破
平成8(1996)年 4月	新学校給食センター業務開始(11日)
平成12(2000)年 11月	町制施行30周年
平成14(2002)年 5月	ふれあい活動センター(ゆめくる)開所(14日)
6月	伊奈町観光協会設立(14日)
平成15(2003)年 1月	町内循環バス「いなまる」運行開始
4月	町観光協会が梨ワイン「乙女の香り」を発表
11月	町観光協会が巨峰ワイン「彩の実」を発表
平成17(2005)年 12月	南部安心安全ステーション開所
平成18(2006)年 4月	小針北小学校開校
4月	パブリックルーム開所
12月	北部安心安全ステーション開所
平成19(2007)年 3月	北保育所新築・移転、子育て支援センター開所(12日)
12月	町の人口4万人突破
平成21(2009)年	出生率県内第1位
平成22(2010)年 7月	伊奈特定土地区画整理地内を「西小針」学園「内宿台」と町名変更
10月	人口増加率県内第1位・全国第5位(平成22年国勢調査)
11月	町制施行40周年



▲伊奈氏屋敷跡より「障子堀」を発見

平成



▲天皇皇后両陛下 行幸啓(当時)

町商工会が伊奈町B級グルメ大会初開催	
平成23(2011)年 3月	東日本大震災発生により帰宅困難者支援、避難者支援を実施
11月	「伊奈備前守忠次友の会」設立
平成24(2012)年 4月	教育センター開所(1日)
5月	伊奈町制施行記念公園バラ園に「イナローズ」植樹
12月	町観光協会が日本酒「忠次」を発表
平成25(2013)年 1月	茨城県つくばみらい市と友好都市提携協定を締結(17日)
3月	茨城県つくばみらい市と災害時における相互応援に関する協定を締結(19日)
4月	上尾市・伊奈町消防指令センター運用開始
6月	山形県鮭川村と災害時における相互応援に関する協定を締結(21日)
6月	無線山・KDDIの森が埼玉県緑のトラスト保全第13号地に決定
平成26(2014)年 5月	伊奈町制施行記念公園バラ園に「イナ姫」植樹
9月	伊奈町フィルムコミッション事業開始
10月	伊奈町・日本薬科大学・いきいき埼玉との相互連携協定を締結(26日)
10月	役場でパスポートの申請・交付手続き開始
平成27(2015)年 3月	町商工会が伊奈町・町社会福祉協議会と連携し「いな ささえあいサービス」を開始
6月	伊奈町ふるさと応援寄付金受付開始
11月	秋バラまつり初開催
平成28(2016)年 2月	第1回技能功労者表彰式開催
3月	いな穂街道全線開通(県道上尾・蓮田線まで)
3月	中央保育所開所(31日)
4月	郷土資料館が南中学校内に移転
8月	お年寄り世帯見守りサービス開始
12月	忠次プロジェクト推進協議会設立
平成29(2017)年 1月	圏央道桶川加納IC出口に「伊奈」の案内看板設置
2月	地域情報ポータルサイト「いなナビ」開設
2月	「忠次公によるまちづくり」の一環で伊奈氏屋敷跡周辺の散策路整備開始
9月	群馬県みなかみ町と友好都市提携協定を締結(29日)
12月	町観光協会が日本酒「伊奈氏三代」を発表
平成30(2018)年 3月	伊奈備前守忠次公のイメージソング制作
3月	伊奈町人と人とをつなぐ手話言語条例制定
6月	上尾市と「上尾市伊奈町ごみ処理広域化の推進に関する基本合意書」締結
8月	防災無線定時放送に「忠次公～ふるさと伊奈と青い空～」を採用
10月	第1回忠次公レキシマ祭り 伊奈丸山大合戦!開催
11月	町観光協会が梨ワインスパークリングを発表
11月	大島家住宅が国登録有形文化財に登録
11月	埼玉県・上尾市・伊奈町が柔道オーストラリアとの覚書締結
平成31(2019)年(令和元年) 1月	福島県南会津町との雪交流事業開始



▲日本酒「伊奈氏三代」

3月	郵便局との連携に関する包括協定を締結
4月	(株)西武ライオンズとの連携協力に関する基本協定を締結
4月	伊奈町・毛呂山町・川島町のバラによる相互交流事業「バラハーモニー」開始
7月	埼玉県・上尾市・伊奈町がオーストラリアのホストタウンに登録
9月	第1回伊奈マルシェ開催
11月	町内循環バス「いなまる」が2台体制での運行開始
11月	町制施行50周年記念ニューシャトルラッピング車両 期間限定運行開始
11月	町総合文化祭において「町制施行50周年記念シンポジウム伊奈忠次」を開催
12月	齋藤家住宅が国登録有形文化財に登録
12月	伊奈町魅力発信大使誕生
令和2(2020)年 2月	丸山スポーツ広場に桜50本植樹
2月	住民票等のコンビニ交付サービス開始
4月	ご当地ナンバープレート交付開始
6月	伊奈町中小企業・小規模企業振興基本条例制定
8月	上尾・伊奈広域ごみ処理施設建設候補地を決定
11月	町観光協会がバラのクラフトビール「ローズエール「イナ姫」」を発表
11月	町制施行50周年



▲ご当地ナンバープレート交付開始



ようこそ伊奈町へ

埼玉県伊奈町は令和2年11月1日、町制施行満50年という記念すべき日を迎えました。歴史をさかのぼること1591年、町名の由来ともなった伊奈備前守忠次が、ここ武蔵国足立郡小室に陣屋を構え、関東一円の治水や新田開発、河川改修等を行い、関東繁栄の礎を築きました。それから430年の歳月を経て、町内におよそ45,000人が住む、全国でも有数の大きな町となりました。豊かな自然と心安らく田園風景に囲まれながらも、首都中心部から40km圏内という地理的条件に加え、埼玉新都市交通伊奈線(ニューシャトル)の開通や都市基盤整備などによる住環境の向上とともに人口も増加し、若い人々が集う活気あふれるまちとして、さらなる発展を続けています。これまで先人たちが築いてきたこの町を、一層魅力あるまちとして将来に引き継いでいきたいと思ひます。この先、町制100年を見据え、町民のだれもがいきいきと元気に暮らせる、そして笑顔がはじける、活力に満ちた、「日本一住んでみたいまち」を目指して、魅力あふれるまちづくりを町民の皆様方とともに進めてまいります。このたび、本町の歩みを振り返るとともに、いきいきと活動する方々の姿をご紹介します町勢要覧を発行いたしました。この冊子が伊奈町を一層ご理解いただくための一助となれば幸いです。

Welcome to Ina Town

On November 1, 2020, Ina Town in Saitama Prefecture commemorated the 50th anniversary of its establishment as a town. The origin of the town's name goes back to 1591, when Ina Bizen-no-kami Tadatsugu established an encampment in Komuro (Adachi District) in the former province of Musashi, from which flood control, rice paddy establishment, river improvements and other public works were carried out which laid the foundations for the future development of the entire Kanto region. In the 430 years since, the population of Ina Town has grown to around 45,000 people, making it one of the largest towns in Japan. Ina Town is situated within a peaceful, rural landscape filled with nature, yet is only 40 km away from central Tokyo. Thanks to these geographical advantages, combined with the opening of the Saitama New Urban Transit Ina Line (New

Shuttle), urban infrastructure development and other residential environmental improvements, Ina continues to grow as a vibrant town attracting young people and families. Our hope is that we will preserve the town and heritage that our predecessors built, while adding to its appeal for future generations to come. We are eager to work alongside our residents to ensure that, when Ina Town's 100th anniversary arrives, it is "The best place you want to live in Japan" filled with happy, healthy residents and overflowing with charm and vitality. The publication of this town guide is an opportunity to trace the history of Ina's past, as well as explore its exciting present. I invite you to read this booklet and get to know Ina Town a little bit better.



伊奈町長 大島清
Kiyoshi Oshima, Mayor of Ina Town



バラまつり(伊奈町制施行記念公園バラ園)
県内最大のバラ園では、毎年春と秋に400種5,000株を超えるバラが咲き誇ります。見頃となる5月には「バラまつり」を開催。期間中にはさまざまなイベントが催されるほか、週末にはライトアップも行われます。また、10・11月には「秋バラまつり」が開かれ、絢爛豪華なバラの魅力をご存分に堪能できます。

豊かな自然に囲まれ、「バラのまち」としても知られる伊奈町。鮮やかに園内を彩る伊奈町制施行記念公園はもちろん、四季折々のおまつり、自然の恵みたっぷりの農産物など、「伊奈町自慢」は多彩です。

Flower-filled Ina Festivals & Specialty Products
Situating within a rich, natural environment, Ina Town is also known as the "Town of Roses." In addition to the vibrantly colorful grounds of Ina Town Incorporation Commemoration Park, Ina Town boasts a number of enticing attractions, including four seasons of festivals and agricultural products filled with the goodness of nature.



さくらまつり
(緑のトラスト保全第13号地 無線山・KDDIの森)
約4.8ヘクタールの広大な樹林が広がる県内13番目の緑のトラスト保全地「無線山・KDDIの森」で毎年開かれるおまつりです。県立がんセンターと日本薬科大学を結ぶ約200mの桜並木がメイン会場。淡いピンク色に染まった会場には毎年約3万人が訪れ、特産品の販売やステージ発表などが行われます。



伊奈まつり
伊奈町の一大会イベント。町の特産品の販売やお囃子、太鼓ステージ、ゲストによる楽しいイベントなど、盛りだくさんの内容です。まつりの最後を締めくくるとは、大花火。スターマインをはじめ、約3,000発の花火が夏空を彩ります。



伊奈まつり



稲作
ぶどう
梨
のらぼう菜

伊奈町の文化財

400年以上前、徳川家康の命を受けて治水事業の陣頭指揮を執った人物が、町名の由来となった伊奈備前守忠次です。町には伊奈氏屋敷跡をはじめ、幅広い時代の歴史的遺産が点在しています。



伊奈忠次銅像(羽生鶴島中領用排水路土地改良区内)



伊奈氏屋敷跡(小室280番地ほか)

縄文時代後期～晩期



Cultural Property of Ina Town

More than 400 years ago, Ina Bizen-no-kami Tadatsugu, after whom Ina Town is named, was put in charge of flood control by the shogun Tokugawa Ieyasu. Starting with the site of the Ina clan's former residence, Ina Town is littered with historical heritage covering a broad range of eras.



本上遺跡出土遺物



本上遺跡からは「環状盛土遺構」と呼ばれる、全国でもめずらしい遺構が確認されており、当時の人々が長い年月、同じ場所で生活していたことがわかっています。

平安時代～鎌倉時代



木造阿弥陀如来坐像(西光寺)
絹本着色釈迦十六尊神像(法光寺)

近世



伊奈氏の3代目 伊奈忠勝の墓(願成寺)